公益社団法人 精密工学会主催　第３７１回講習会

「ウェアラブル技術の最前線 －「着る」機械の現在・過去・未来」

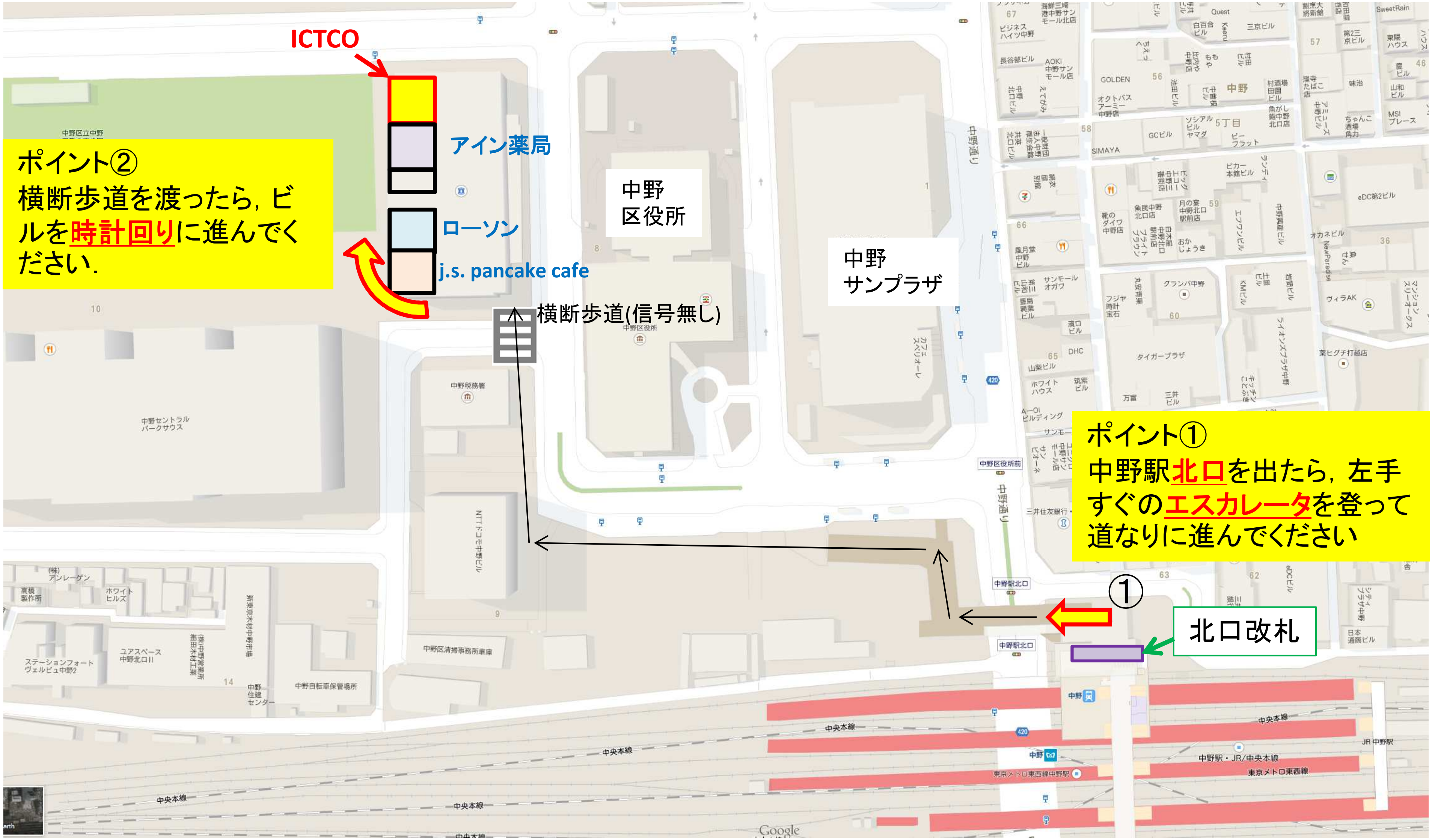
開催期日：平成 27 年 1 月 20 日(火)
申込締切：平成 27 年 1 月 13 日(火)

15年ほど前から新技術として認識されつつあったウェアラブル技術ですが，デバイスの超小型化・高性能化，先進的な通信技術の発展によって，技術・サービスの開発が非常に活発になっています．すでに外部コンピュータやサーバとの連携により，高度なサービス提供(健康管理や医療支援，行動記録，作業支援，生産支援)が可能な状況です．数年後にはウェアラブルコンピュータの本格普及が見込まれるなど，研究開発やビジネス展開の好機です．本講習会ではまず，ウェアラブル技術の第一人者である板生清先生(東京大学名誉教授)を基調講演にお招きし，精密工学会誌にて連載された「私の歩んできた道」の生バージョンおよび，ウェアラブル技術の歴史と将来像についてお話しいただきます．その後，ウェアラブル技術の最前線で活躍される大学・企業の研究開発者の方々から，デモンストレーションなども交えた体験的かつ将来像をイメージしやすいご講演をいただきます．モノづくりに携わっておられる方々，ご興味のある方々，当分野におけるビジネス展開を考えておられる方々など，様々な分野からのご参加を心よりお待ちしております．

日　　時：平成 27 年 1 月 20 日（火）10 時 00 分～17 時 30 分（名刺交換会 ～19 時 00 分）
会　　場：ICTCO（中野区産業振興推進機構）＊東京都中野区中野 4-10-1 NAKANO CENTRAL PARK EAST 1F
　　　　＊ JR 中央線，総武線，東京メトロ東西線 中野駅(北口)から徒歩 5 分 ＊会場 URL：http://ictco.jp/access.html
司　　会：吉田 一朗(小坂研究所)，梶原 優介(東京大学)　　※中野駅から会場までの詳細地図はこちら
次　　第：(予　定)

時　間	題　　目	内　　　　容	講　　師
10:00～10:10	挨　拶		
10:10～11:00 (50 分)	【基調講演】 私の歩んできた道 -ウェアラブルと共に-	精密工学会誌にて連載された「私の歩んできた道」の生バージョンとして，ウェアラブル技術を介した大学，企業との連携や，起業の経緯などについて講演する．	東京大学名誉教授 NPO 法人　ウェアラブル環境情報ネット推進機構 理事長 板生　清
11:00～12:00 (60 分)	ウェアラブル技術の現在・過去・未来	これまで取り組んだ研究内容を中心に，ウェアラブル研究の歴史と将来像について解説する．また，中野区産業振興推進機構の活動も紹介する．最後の 20 分程度は，フリーディスカッションの予定である．	東京大学名誉教授 一般社団法人　中野区産業振興推進機構　理事長 板生　清
12:00～13:00	昼　食		
13:00～13:50 (50 分)	ウェアラブル技術の最新動向	ウェアラブル技術の最新の話題およびセンサと通信機関のコミュニケーション技術について紹介する．ウェアラブル機器はスマホとの連携が主軸であり，スマホと連携して進化するウェアラブル機器のデモも予定している．	HTC Nippon 株式会社 プロダクトエンジニアリングディレクター 児島　全克
13:50～14:40 (50 分)	ウェアラブル情報伝送を目指した人体通信技術	人体通信は，人体を伝送路として活用する通信技術であり，人の自然な動作のなかでデータを伝送することが可能である．その先端の通信技術とウェアラブル端末としての応用例についてデモを交えて紹介する．	日本信号株式会社 ICT ソリューション統括技術部 AFC 設計部　課長 大橋　享司
14:40～15:00	休　憩		
15:00～15:50 (50 分)	ウェアラブルコンピューティングの活用事例	ウェアラブルコンピューティングの応用例として，すでにビジネスとして成功しつつある健康分野・エンタテインメント分野の現状と今後について解説する．特に，電飾パフォーマンスやセンサを用いた音楽システムなど，人を楽しませるためのウェアラブルコンピューティング技術について詳細に述べる．	神戸大学大学院工学研究科 准教授 寺田　努
15:50～16:40 (50 分)	ウェアラブルセンシング技術の最新動向	これまでのウェアラブルセンシング技術に関する研究開発事例と，最新の絆創膏型ウェアラブル生体センサ，リストバンド型活動量計について，実演も交えて紹介する．	株式会社東芝 ヘルスケア社 ヘルスケア開発センター ウェアラブルセンシング担当 グループ長 大内　一成
16:40～17:30 (50 分)	バイタルセンサを用いた施設型見守りシステム	経済産業省の公募に採択された，バイタルセンサを利用した見守りシステムについて紹介する．本システムで使用しているセンサはドップラー効果を利用して対象の「体動」「呼吸」「脈拍」を検知することが可能である．	株式会社構造計画研究所 イノベーティブ・ソリューション部 部長 坂木　啓司
17:45～19:00	名刺交換会　交流会（参加費無料）		

主催：公益社団法人 精密工学会　企画：事業部会企画第 3 グループ，アフィリエイト委員会
協賛（予定）：RP 産業協会/ＳＭＥ東京支部/エレクトロニクス実装学会/応用物理学会/科学技術振興機構（JST）/型技術協会/計測自動制御学会/研削砥石工業会/研磨布紙協会/産業技術総合研究所/失敗学会/自動車技術会/首都圏産業活性化協会/全日本プラスチック製品工業連合会/素形材センター/ダイヤモンド工業協会/TAMA-TLO/超硬工具協会/電気加工学会/電気学会/電子情報通信学会/砥粒加工学会/中野区産業振興推進機構/日本液晶学会/日本オプトメカトロニクス協会/日本金型工業会/日本機械学会/日本木型工業会/日本金属学会/日本金属プレス工業協会/日本光学会/日本光学測定機工業会/日本工具工業会/日本工作機械工業会/日本合成樹脂技術協会/日本材料学会/研究産業・産業技術振興協会/日本精密機械工業会/日本精密測定機器工業会/日本セラミックス協会/日本塑性加工学会/日本鍛造協会/日本時計学会/日本ロボット学会/人間情報学会/プラスチック成形加工学会
★協賛団体にご所属の方は会員価格にてご参加いただけます．
定　　員：60 名（先着順で定員になり次第締切ります）
参 加 費：会　員（賛助会員および協賛団体会員を含む）22,000 円，非会員 32,000 円【会員・非会員・学生非会員とも講習会テキスト代含む】
　　　　　学生会員　無　料（講習会テキストは別途，ただし開催日当日は参加の学生会員に限り 2,000 円で購入可）
　　　　　学生非会員　7,000 円　　　　　　　　　　　＊参加費・講習会テキスト代とも消費税を含みます．
資　　料：講習会テキストのみ，または聴講者で 2 冊以上ご希望の場合，1 冊 5,000 円
申込方法：ホームページ（https://www2.jspe.or.jp/form/koshukai/koshukai_form.html）からお申込み下さい．
申 込 先：公益社団法人 精密工学会（〒102-0073　東京都千代田区九段北 1-5-9 九段誠和ビル 2F，電話 03-5226-5191，Fax03-5226-5192）


ICTCO
アイン薬局
ローソン
j.s. pancake cafe
中野
区役所
中野
サンプラザ
横断歩道(信号無し)
①
北口改札

ポイント②
横断歩道を渡ったら，ビルを**時計回り**に進んでください．

ポイント①
中野駅**北口**を出たら，左手すぐの**エスカレータ**を登って道なりに進んでください